

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

〈市政相談連絡先〉

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

高崎の未来に 情熱と夢を持って！

高崎市議会では、年4回の定例会が開かれています。平成11年4月の初当選以来、高橋みなおは45回の一般質問と会派を代表しての総括質疑を3回行い48回登壇してまいりました。

テーマは、市民自治に関すること、教育・子育て支援策、まちづくりや環境政策などさまざまですが、今期4年間では特に中核市移行に関するビジョン、総合計画をはじめとする行政計画の推進についてなど高崎市の将来像に関する質問を多方面から提言し、適切な答弁を求めてきました。

これからも開かれた市議会に向けて積極的に取組んでまいります。

平成23年4月1日 中核市移行後の高崎市の将来像は？

中核市移行のメリットを市民にアピールし、共有化を図ることが重要であるが市民に示すビジョンは、

また、将来、政令指定都市を目指し、都市間競争を勝ち抜くステップの一つとしてどのように考えているのか。(平成22年3月議会より)

⇒

福祉行政で今まで県内画一的に行われていた事務処理を、きめ細かなものとして遂行し、迅速で円滑な市民サービスが可能となる。本市の独自性アップ、イメージアップにつながり、市民力と行政能力の向上に努めたい。

国の財政が厳しい中、中核市移行後の財政負担に不安はないのか。

また、市民に高崎市のもつ優位性や潜在力を理解してもらうことが大切であるが、今後の都市のブランド力や将来像をどのように描いているのか。(平成22年9月議会より)

経費は賄えるものと推測でき市民サービスの向上に対応できる。都市としての拠点性を高め経済活性化や活力あるまちづくりを目指し、集客交流人口の拡大につなげたい。

次世代に向けた集客力のある都市づくりが必要！

今後の都市間競争において、どのような施策をもって集客都市を目指すかということが重要であるが、整備推進の状況は。

また、交通拠点性や都市資源を活用した都市戦略が本市の将来像に影響を与えると考えるが、どのような都市づくりに取り組んでいるのか。

⇒

2時間圏の交流人口は約4,600万人となる。『高崎都市集客戦略ビジョン』を策定し本市全域を集客都市と位置づける。高崎駅前周辺整備の充実で都市全体のグレードが引き上げられ、存在感のある都市として発信したい。

< 3 月 市 議 会 定 例 会 報 告 >

平成23年度予算案、活力ある市民生活のために慎重に審議！



☆一般会計 1,562億9,000万円
 ☆特別・企業会計 906億3,374万円
 □合計 2,469億2,374万円

高崎市の平成23年度予算編成の基本方針は、中核市移行により、保健所の設置による地域保健衛生の推進など、市民ニーズに即したきめ細かく、質の高い行政サービスに効率的に取り組むと同時に、中核市としての新たな行財政基盤を構築し、将来にわたって安定した健全財政を堅持していくために、すべての事業に見直しを行うとともに、市債の計画的な発行により借入額を減らし、次の世代へ責任ある引き継ぎを行っていくという方針のもと、今定例会へ上程されました。

議会では、市民一人ひとりが安心・安全に暮らしていけることを目標に、魅力ある都市づくり推進のため、上程された新年度予算案について慎重に審議を重ねています。

高崎市長・高崎市議会議員 選挙！！

***投票日 4月24日(日) *議員定数 38人**